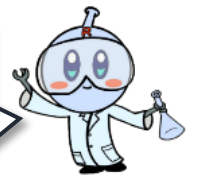


1.	こんなときに役立ちます	1
2.	教師の心構え	1
3.	ハンドブックの使い方	2
4.	各学年での安全な観察, 実験方法	
	3年	3
	4年	5
	5年	7
	6年	9
5.	危険な生物	11
6.	火気・加熱	
	(1) 火傷の防止	13
	(2) 突沸の防止	13
	(3) 加熱器具のポイント	14
7.	薬品	
	(1) 薬品を扱うときの基本	15
	(2) 主な薬品の性質	17
	(3) 薬品管理	21
8.	事故発生時の緊急対応	23

1. こんなときに役立ちます

- 観察, 実験を安全に行うために必要な教師の心構えを知りたい!
- 観察, 実験の準備をするとき, 何に気を付ければよいのか知りたい!
- 気を付けていても, 授業中に児童がつい起こしてしまう事故や失敗の例, それらを未然に防ぐ方法を知りたい!
- 野外観察や火気を扱う実験を安全に行うために大切なことを児童に伝えたい!

私は, りさぼくん。
みんなの理科を
サポートします。



2. 教師の心構え ～合言葉は「よいりか」～

まずは, この「よいりか」を意識して, 安全な観察, 実験にしましょう。

よ備実験・・・児童にさせる前に, 教師が試して確かめましょう。

い識付け・・・観察, 実験のルールを児童に繰り返し伝えましょう。

目配り・・・・・・・・児童が危険なことをしていないかを注視しましょう。

かん境整備・・・理科室や教室の環境を整えましょう。

3. ハンドブックの使い方

①『教科書』で、注意することや実験器具の使い方を確認する。

②『安全な理科観察, 実験ハンドブック』で、事故や失敗を未然に防ぐ方法を確認する。

【安全な理科観察, 実験ハンドブックの概要】

「4. 各学年での安全な観察, 実験方法」について

学習指導要領の「内容」ごとに掲載しています。
また、「領域」ごとに色を変えています。

エネルギー（物理）

粒子（化学）

生命（生物）

地球（地学）

授業中に児童が
つい起こしてしま
うような事故や
失敗の例を書い
ています。

風とゴムの力の働き

風やゴムの力と物の動く様子に着目して、それらを比較しながら調べる活動を行います。



それほど引っ張って
いないのに、ゴムが
切れました。

そうならないために…

- 新しいゴムを多めに準備しましょう。



実験中に車を
踏まれました。

そうならないために…

- 活動は、体育館やホール等、広い場所で行いましょう。



この単元で、
どのような
学習活動を行
うのかを書い
ています。

事故や失敗を未然に防ぐための対応策を、りさぽくんから学ぶことができます。

「5. 危険な生物」について

野外観察の前に気を付ける危険な生物の特徴と対処方法を学ぶことができます。

※ P.11, 12は、印刷配付して、児童と一緒に確認することができます。

「6. 火気・加熱」について

加熱実験をする前に起こりうる事故や火傷を防ぐためのポイントを学ぶことができます。

※ P.13, 14は、印刷配付して、児童と一緒に確認することができます。

「7. 薬品」について

(1) 薬品を扱うときの基本

まず、これだけは知っておきたい薬品を扱うときのポイントを学ぶことができます。

(2) 主な薬品の性質

小学校でよく使う7種類の薬品の特性や作り方、保管の仕方を学ぶことができます。

(3) 薬品管理

理科主任になったら特に知っておきたい薬品管理のポイントを学ぶことができます。

「8. 事故発生時の緊急対応」について

万が一、事故が発生してしまった場合の緊急対応の例を書いています。

※このハンドブックでは、安全指導を中心に紹介しています。

原理や仕組みについてより詳しく知りたいときは、『教師用指導書』などの資料を参照してください。